

# 令和4年度 事業報告

## 1 会 議

### (1) 第1回理事会

- ・開催日時 令和4年5月13日(金)
- ・開催場所 グランドアーク半蔵門(東京都)
- ・議 事
  - ① 令和4年度通常総会の招集事項
  - ② 令和3年度事業報告、貸借対照表及び収支決算に関する事
  - ③ 令和4年度全相協会長特別表彰(追加推薦分)の決定に関する事
  - ④ 賛助会員の入会の承認に関する事

### (2) 通常総会(書面による議決権行使方式を併用)

- ・開催日時 令和4年6月13日(月)
- ・開催場所 グランドアーク半蔵門(東京都)
- ・議 事 令和3年度事業報告、貸借対照表及び収支決算の承認に関する事

### (3) 第2回理事会(書面表決)

- ・理事会の決議があったとみなされた日 令和4年7月2日(土)
- ・理事会の決議があったとみなされた事項の提案者 代表理事 小野勝久
- ・理事会の決議の目的である事項 参与の委嘱に関する事
- ・同意した理事の数 9名
- ・議事録作成日及び作成者 令和4年7月8日(金) 代表理事 小野勝久

### (4) 第3回理事会

- ・開催日時 令和4年9月30日(金)
- ・開催場所 グランドアーク半蔵門(東京都)
- ・議 事
  - ① 令和4年度業務運営上の課題と対応方策について
  - ② 社会の急激な変化に対応した行政相談委員の活動のあり方に関するアンケート調査結果について
  - ③ 会長及び専務理事の職務執行状況の報告に関する事

(5) 第4回理事会

- ・開催日時 令和5年2月24日(金)
- ・開催場所 全相協事務室(WE B会議方式)
- ・議 事
  - ① 社会の急激な変化に対応した行政相談委員の活動のあり方に関する検討会報告書に関する事
  - ② 全相協の諸手続における押印の廃止に関する事
  - ③ 賛助会員の入会の承認に関する事

(6) 第5回理事会

- ・開催日時 令和5年3月17日(金)
- ・開催場所 グランドアーク半蔵門(東京都)
- ・議 事
  - ① 全相協の業務運営に関する事
    - ・令和5年度事業計画(案)に関する事
    - ・令和5年度収支予算(案)に関する事
    - ・令和5年度資金調達及び設備投資の見込みに関する事
    - ・令和5年度研修助成費助成基準(案)に関する事
    - ・令和5年度創生事業一般事業助成基準(案)に関する事
    - ・令和5年度全相協会長表彰被表彰者の決定に関する事
    - ・創生事業特定資産の造成に関する事
    - ・行政相談委員経験者の賛助会員会費の改正に関する事
  - ② 報告事項
    - ・令和4年度収支見通しに関する事
    - ・会長及び専務理事の職務執行状況の報告に関する事

## 2 事業

(1) 行政相談委員活動支援事業[公益目的事業1]

- ① 行政相談委員による行政相談活動や普及啓発活動を支援するための資料等の作成、配布
- 令和4年度は、以下のものを作成、配布するなどの取り組みを行った。
- ア 委員制度の仕組み、その活用方法や活用成果を分かりやすくまとめた令和4年度版リーフレット「ご存じですか?あなたの街の行政相談委員」を作成、配布した。

- イ 委員制度が広く国民に活用されるよう、委員制度の仕組みや委員の活動内容、成果をイラスト等で分かりやすく解説したパンフレット「ご存知ですか！行政相談」を作成、配布した。
- ウ 国民生活に直結する制度や手続、仕組みを分かりやすく解説した「暮らしに役立つ『豆知識』いざというときに役立つ災害復旧の手掛かり(改訂版)」を作成、配布した。
- エ 全国の行政相談委員やその団体の活動、国・地方公共団体の相談窓口の現状等を広く国民に紹介するための季刊誌「季刊行政相談」を4回刊行した。
- また、令和4年度下半期に、総務省及び地相協の協力を得て、「季刊行政相談」の未配布市区町村の解消を図った。(令和4年度末の配布率93.3%)
- オ 令和5年版の「行政相談委員手帳」を作成、配布した。
- カ 日常の委員活動を行っていく上で有用な情報資料として、「行政相談委員のためのHOW TO行政相談(四訂版)」、「行政相談出前教室開催の手引き(三訂版)」、「行政相談事例集(実践編)」、「行政相談委員のひろば(十訂版)」及び「行政相談委員制度60周年記念誌」を作成、配布した。
- キ 行政相談委員が啓発宣伝活動や相談活動を行う際に使用するベスト及びバナースタンドを作製、配布した。
- ク 全相協のホームページについては、季刊行政相談に主要記事を掲載するなど、広く一般国民に委員活動等の最新情報を提供するよう努めた。

## ② 研修助成事業の実施

「広相協等と全相協との共催による広域的な委員研修」及び「地相協が企画する委員の自己研鑽を支援するための研修」を行った7広相協及び36地相協に対し、「令和4年度研修助成費助成基準」(令和4年3月15日理事会承認)に基づき、研修助成費を交付した。

## ③ その他関連業務の実施

### ア 行政相談委員制度60周年記念式典の開催

令和4年6月30日に「行政相談委員制度60周年記念式典」を総務省と共催で開催した。当該式典において、委員代表2名が行政相談委員からのメッセージ「行政相談委員制度60周年を迎えて ～未来へつなぐメッセージ～」を発表した。

イ 社会の急激な変化に対応した行政相談委員の活動のあり方に関する検討会の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大、デジタル化の進展など社会の急激な変化に対応した行政相談委員の活動のあり方を検討するため、令和4年7月から「社会の急激な変化に対応した行政相談委員の活動のあり方に関する検討会」を開催し、その検討結果を令和5年2月に報告書として取りまとめた。当該報告書については、第4回理事会に報告するとともに、全相協の令和5年度事業計画及び予算への反映を図った。

また、当該報告書を各広相協及び地相協並びに総務省に送付し、報告書に示された諸課題の解消に向けた取組みを要請した。

ウ 行政相談に関する調査研究及び資料の収集並びに提供

委員活動の充実に資するための調査研究成果や資料の収集、委員や地相協における積極的かつ他の模範となる活動等の情報を収集し、適宜「季刊行政相談」の記事として取り上げ、情報提供を行うとともに、一部は全相協ホームページに掲載し、広く一般国民に周知した。

エ 行政相談に関する国際交流等の実施

国際オンブズマン協会はじめ諸外国のオンブズマン等の情報収集に努めた。また、男女共同参画推進連携会議及び孤独・孤立対策官民連携プラットフォームに参画し意見交換等を行った。

(2) 行政相談委員活動支援事業（創生事業）〔公益目的事業2〕

① 創生事業特定資産の造成

各地相協のご協力のもと、令和4年度は7名の方から9万円の創生事業特定資産への寄附が寄せられた。

② 創生事業の実施

地域の特性に応じた広報活動や研修活動を行った49地相協に対し、「令和4年度創生事業一般事業助成基準」（令和4年3月15日理事会承認）に基づき、創生事業助成金を交付した。

(3) 管理

① 顕彰

ア 本会表彰規程に基づき、行政相談委員活動に関し顕著な功績のあった77名の行政相談委員に会長表彰状と副賞を贈呈した。

イ 本会表彰規程に基づき、行政相談委員活動の支援に顕著な功績のあった21団体等に会長感謝状等を贈呈した。

ウ 本会表彰規程に基づき、行政相談委員組織の活等に関し特に顕著な功績があったと認められる7名の退任委員に会長表彰状と副賞を贈呈した。

② 補償

本年度も引き続き、行政相談業務中における行政相談委員の傷害事故に対処するため、傷害保険に加入した。

なお、令和4年度において当該傷害保険の適用の実績はなかった。

③ その他

令和3年度事業報告及び収支決算並びに令和4年度事業計画及び収支予算など全相協の活動状況を周知するため、令和4年8月に「全相協だより」を発行し、行政相談委員全員に送付した。

## 令和4年度 事業報告の附属明細書

事業報告のうち、「1 会議」(2)通常総会については、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、書面による議決権行使方式を併用して開催したものである。

また、(3)第2回理事会については、任期途中における参与の辞任の申し出に対応するため、代表理事小野勝久会長の提案により、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年6月2日法律第48号）第96条並びに定款第37条の規定に基づき、「決議の省略の方法」により行ったものである。